

平成 27 年 6 月 24 日
学 長 選 考 会 議

次期学長に求める資質、能力

国立大学法人北見工業大学学長候補者選考基準は、国立大学法人北見工業大学学長選考規程第 2 条に基づき、以下の 4 項目に関する資質・能力を有する者の中から選考する。

- ① 人格が高潔で、学識に優れ、人望に厚く、大学を取り巻く、地域からグローバルにわたる社会的諸情勢を的確に判断できる広い視野をもち、かつ、国立大学法人北見工業大学の教育研究活動を適切かつ効果的に運営する優れたリーダーシップを発揮できること。
- ② 国立大学法人北見工業大学の理念及び達成すべきミッションを実現するための戦略を持ち、それを教職員に的確に伝え、理解を得ていくためのコミュニケーション能力及び実現するための決断力、忍耐力及び実行力を有すること。
- ③ 国立大学法人北見工業大学の代表者として、多様な教育研究分野の現状を理解し、それらの分野の将来への展望を持ち、社会の変化に柔軟かつ機敏に対応した大学の財政基盤の確立と組織内の適切な資源配分を実現できる、優れたマネジメント能力を有すること。
- ④ 教職員の意欲、能力及び創意を引き出し、国立大学法人北見工業大学の存在感を示すための発信力を有すること。

【参考】

○国立大学法人北見工業大学学長選考規程

(選考基準)

- 第 2 条 学長候補者は、人格が高潔で、学識が優れ、かつ、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力を有する者でなければならない。
- 2 学長に求められる具体的な資質・能力については、第 3 条第 2 項に規定する学長候補者の選考開始までに、選考会議が別に定めて、公表するものとする。